

第250回鳳雛講座 令和6年10月10日(木)

10月10日(木)に今年度6回目の鳳雛講座を行いました。講師は、フリーランスでWEB制作をしている吉田勇一郎さんが務めてくださいました。インターネットを利用したことがある人であれば、必ず目にしていただろうWebサイト。それを制作している吉田さんのお話に興味津々の一中生でした。

○講話の内容

・WEB制作の仕事とは…

WEBサイトを作る仕事。吉田さんはフリーランスとして、会社に所属せず、個人で働くという働き方を選択している。フリーランスという働き方のよいところは、①働く場所を選べる ②働く時間を選べる ③自分の技術が仕事に結び付く ということである。WEBサイトの制作では見た目に統一感をもたせることが大切である。また、文章は基本的に動かさないで表示するものだが、特定の内容を強調させるときには、意図的に動きを付けることもある。

・吉田さんの人生経験から

吉田さんが大学生だった頃から、インターネットの世界は加速度的に大きく広がっていった。1996年には、利用率3%だったインターネットが、2005年には70%まで増加した。この時期を大学生として過ごした吉田さんは、日本初の電子書籍配信会社に入社。電子書籍を販売するためのWEBサイトを作るなかで、「WEBサイトやサービスが何のためにあるのか、それぞれのページがどのような位置付けであるか」が大切であるということを知った。

○結びに

WEBサイトに限らず、何かを作るときには全体設計を適切に考えないとなかなか利用されない。作る目的を意識すると、相手に伝わるものを作ることができる。WEB制作の仕事では「ワクワク感」を感じながら取り組んでいる。サイトを設計する時の、パズルを解くようなワクワク感や、全体を考える時のよりよいアイデアに出会える期待感が仕事のやりがいにつながっている。

○生徒の感想から

- ・フリーランスという働き方と、その魅力を知ることができたが、環境を整えなければいけない点や、深夜まで作業をしなければいけない場合があることは大変だと思った。「目的をもつこと」や「新しいことに会える期待感」を意識して今後の学校生活を送りたい。
- ・日常生活でサイトを利用する機会は多いが、その中身については知らなかったため、今日の講座でWEBサイトについて知ることができた。パズルを解くような達成感や、新しいことを見付けられるワクワク感が得られる仕事に、自分も就きたいと思った。
- ・技術の時間で学習したWEBサイトについて、更に知ることができた。何かを作る大変さや作るときに意識すべきことを知ることが出来たため、将来の進路を考えるときに生かしていきたい。





